

更新計画—マインドフルネス瞑想療法士

マインドフルネス瞑想療法士®(MMT)の資格取得には、10カ月かかり難くなっています。一度、更新せずに資格を失い、将来、また、SIMT を用いて活動したくなった時には、もう一度、認定講座を受けることになります。条件が厳しいです。資格審査に合格するかどうかはわかりません。資格を失うと、マインドフルネス瞑想療法士®を名乗ることはできません。更新されることをおすすめします。

更新する場合、研究会への加入が条件になります。年会費の支払いが生じます。これを原資として、協会の運営資金にあてられます。MMTと協会は相互に支援しあっています。双方が信頼できる存在である時に、社会での信頼を得られるでしょう。また、5年の間に「マインドフルネス」を取り巻く環境が変化しています。状況の変化にあわせてスキルの向上に努めて独断に陥らないように、「更新希望者への研修プログラム」(更新資料—02の4—1)にも参加するように計画を立ててください。(更新期限の2年以内に)

私は更新を希望するか

- 希望する ⇒1
- 希望しない ⇒2

1 更新を希望する場合

- A) 現在までのポイントを確認し、今後の更新ポイント付き活動の計画
⇒ 更新資料—02
- B) 期限までに15更新ポイント以上になるように、計画を立てます。
- C) 不安な場合は、問い合わせてください。更新ポイント付きの研修などアドバイスします。
期限内に、更新申請書(更新資料—01)を提出する
⇒更新ポイント確認表(更新資料—02)および、
活動報告書(更新資料—03)を添付する
更新ポイントをいくつ希望するか、記入してください。

2 更新を希望しない

特に計画、実施することはありません。
5年経過時点で資格を喪失して、名簿から削除されます。
その後は、マインドフルネス瞑想療法士®を名乗ることはできません。